

**世界のエッジコンピューティング市場に挑戦する  
国内半導体メーカー「ArchiTek」  
世界最大規模のテクノロジー見本市「CES 2023」へ出展  
～エッジでコンパクトに実行できる複数のデモを披露～**

ArchiTek 株式会社（本社：大阪市西区、代表取締役：高田周一、以下 ArchiTek）は、2023年1月5日（木）より米国・ラスベガスで開催される世界最大規模のテクノロジー見本市「CES 2023」へ出展することをお知らせいたします。



**Consumer  
Technology  
Association™**

ArchiTek は、独自アーキテクチャ aIPE<sup>※1</sup> を搭載した、画像・音声処理や AI 推論をスマートに実行するエッジ AI プロセッサ「AiOnIc<sup>®</sup>」を開発しております。AiOnIc<sup>®</sup> は、種類の異なるプロセッサを混載した独自開発のヘテロジニアス<sup>※2</sup> なアーキテクチャで、ハードウェアでありながらエンジンの機能をパラメータにより拡張し、更には、それらエンジンやプロセッサを動的に組み替えることで様々な機能を柔軟に実現することができます。

2020年には試作 LSI（開発コード「beppu」）を開発し、画像処理および AI 推論のデモや PoC（Proof of Concept）を行ってきました。beppu のアーキテクチャ・機能・性能の検証および評価にて所望の結果が得られたため、2023年のリリースに向けて量産 LSI（開発コード「chichibu」）の開発を着手しました。beppu に対し、chichibu は 5 倍以上の性能向上と 2 割以上の電力効率向上を実現します。AiOnIc<sup>®</sup> はエッジ AI のプラットフォームとして、身の周りにてセンサーデータをスマートに処理することでヒトの五感を補完・拡張し、人々の安心・安全・快適な生活を実現します。

ArchiTek は CES2023 への出展を皮切りに、世界市場でのビジネスを加速してまいります。

※1 aIPE

ArchiTek Intelligence<sup>®</sup> Pixel Engine の略称。様々な用途に応えられる柔軟性・小型・低消費電力を実現するアーキテクチャ（プロセッサの基本構造）

※2 ヘテロジニアス

アーキテクチャが異なる複数のコア（演算回路の中核部分）を集積したマイクロプロセッサ

## ■ CES 2023 について

CES（コンシューマー・エレクトロニクス・ショー）は、全米民生技術協会（CTA）が主催するアメリカ合衆国ネバダ州ラスベガスで毎年1月に開催される世界最大規模のテクノロジー見本市です。展示会には多くの新製品が出品、プロトタイプも多く出展され、スタートアップ等も参入しており新分野の展示も行われます。前回のCES2022は、2年ぶりにリアルと並行してオンラインでも開催され、約2,300社が出展して約4万人の来場を記録しました。CES2023では166ヶ国以上から2,400以上の出展社、10万人以上の来場者が見込まれております。

- ・会期：2023年1月5日（木）～2022年1月8日（日）
- ・会場：アメリカ合衆国ネバダ州ラスベガス
- ・主催：Consumer Technology Association（CTA：全米民生技術協会）
- ・出展ブース：Eureka Park J-Startup/Japan パビリオン 出展エリア
- ・ブース番号：62201
- ・CES公式サイト：<https://www.ces.tech/>

## ■ ArchiTek について

ArchiTek 株式会社（ArchiTek Corporation）は、シンプルで美しいアーキテクチャやアルゴリズムを得意とする、研究開発型ベンチャーです。日本政府が推進する J-Startup 企業に認定されています。スマートシティ、スマートケア、スマートリテールなどの分野にて、DX (Digital Transformation) の核となるエッジ AI プロセッサを開発しています。

### 【会社概要】

会社名：ArchiTek 株式会社

所在地：大阪府大阪市西区北堀江1丁目1番29号

代表者：代表取締役 高田周一

設立：2011年9月29日

URL：<https://architek.ai/ja/business-home-jp/>

事業内容：エッジ AI プロセッサの開発および関連ハードウェアやソフトウェアの開発と販売